

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
2023年度 第3回 教育連携委員会 議事録

日時：2023年11月29日（水）15:00～15:50

場所：Zoomにてオンライン開催

出席校：【委員長校】神戸大学（土本、今川）

【副委員長校】大手前大学（谷村、吉田）

【委員校】大手前短期大学（谷村、吉田）、関西学院大学／聖和短期大学（岡本）、

甲南大学（鎌田）、神戸医療未来大学（阿部）、神戸海星女子学院大学（濱田）、神戸学院大学（松尾）、

神戸芸術工科大学（久保田、田中）、神戸市看護大学（林）、神戸松蔭女子学院大学（竹中）、

神戸親和大学（毛利）、神戸常盤大学／神戸常盤大学短期大学部（猿渡）、

兵庫県立大学（小宮、重森、田中）

【コンソ事務局】阿久根、山崎、中水、杳脱、小畑

（敬称略）

欠席校：関西国際大学、関西福祉大学、園田学園女子大学／園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、
兵庫大学／兵庫大学短期大学部

I. 協議事項

1. 2023年度教育連携委員会事業自己評価（案）について

神戸大学・土本委員長より、資料1に基づき、2023年度教育連携委員会事業自己評価（案）について説明があり、協議の結果、原案どおり承認された。なお、収支については、単位互換事業に関する神戸芸術工科大学に依頼している次年度のポスター制作やHP更新費用等を追って支出する旨の説明があり、承認された。

2. 2024年度単位互換事業マニュアル（案）について

コンソ事務局・杳脱より、資料2に基づき、2024年度単位互換事業マニュアル（案）について説明があり、協議の結果、原案どおり承認された。

<主な意見等>

- ・看護系大学の場合、3・4年次生は専門教育科目履修のために、単位互換科目を受講することはできないので、今回のマニュアル改訂により、1年次生前期から単位互換科目を履修することができるようになり、とてもありがたい改訂である。

3. 2024年度の単位互換事業の開放科目選定のご依頼について

コンソ事務局・杳脱より、資料3に基づき、2024年度の単位互換事業の開放科目選定の依頼について説明があり、協議の結果、原案どおり承認された。

4. その他

特になし。

II. 報告事項

1. 2023年度教育連携委員会事業の実施状況について

コンソ事務局・沓脱より、資料4に基づき、2023年度教育連携委員会事業の実施状況について、説明があった。

<主な意見等>

・神戸学園都市のUnityでは、高校を対象とした単位互換事業を実施してきたが、大学コンソでは過去実施した例はあるのか。

→大学コンソでは、過去実施した例はない。加盟校が多いこともあり、高校との単位互換となるとハードルが高いのではないか。

2. 大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページ「多様な学修機会の提供」、
「ICTを活用」したコンテンツについて

コンソ事務局・沓脱より、資料5に基づき、大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページに、新たに「教育連携事業」のバナーを追加した旨の説明があった。加えて、神戸大学・土本委員長より、非常に見やすくなった旨の補足説明があった。

3. その他
特になし。

III.懇談事項

1. 大学コンソーシアムひょうご神戸の付加価値について

コンソ事務局・中水部長より、資料6に基づき、コンソのあり方や事業運営に関して、加盟各校の教職員に依頼したアンケート結果による、コンソの認知度や参画のメリット、コンソへの期待に関する説明があった。さらに企画運営委員会において検討を進めた結果、コンソ活性化の方向性の一つとして、加盟校による単位互換事業を活用した共同開講に関する取組提案をされた旨の説明があった。まずは、本委員会において検討を進めるべく、12月中に「単位互換・共同開講に関するニーズ調査」を実施することとなった。

IV. 連絡・調整事項

1. 2023年度の教育連携委員会開催予定と主な議題について

神戸大学・土本委員長より、2023年度の教育連携委員会開催予定と主な議題について、以下のとおり開催される旨の説明があった。

第4回委員会 2月：2024年度 事業計画・予算（案）

第5回委員会 3月：2023年度 事業報告・決算（案）

2. その他
特になし。

以上